

プレス・リリース



No. 38 / 愛知 2005

**単なる民族楽器の域を超えた楽器：
チターによる演奏会をドイツ・パビリオンで開催**

**2005年8月7日(日) 午前11時 グローバルコモン 3
ドイツ・チター音楽連盟のコンサート**

**2005年8月8日(月) 午前11時～午後6時
「ワークショップ in コモンハウス」**

- ドイツ・フランスパビリオン

コンサート「カラズ・オブ・ストリングス」

2005年8月7日(日) グローバルコモン 3

ミュンヘン出身のチター奏者、ウィリ・フーバーとダニエル・ヘルマンは、チターが単にアルプスの民謡を奏でる楽器にとどまらないことを披露する。両アーティストによってクラシックからロマン、モダンのソロ、デュオの作品の数々が演奏される。ドイツでポピュラーな音色は日本の琴にも似た響きがあり、日本のメロディーもオリジナルのように聴くことができる。

ワークショップ「響きの学問」

2005年8月8日 ドイツパビリオン - コモンハウス

Contact:
Marion Conrady
tel: 090-3559-3004
E-mail:
marioncontady@hotmail.com

Guido Gudat
tel.
+49 221 821-2493
Fax
+49 221 821-2105
E-mail
g.gudat@
koelnmesse.de

Koelnmesse International GmbH
Messeplatz 1
50679 Köln
P.O. Box 21 07 60
50532 Köln
Germany
Tel. + 49 221 821-0
Fax + 49 221 821-2092
kmi@koelnmesse.de
www.koelnmesse.de

Management:
Dirk M. van der Coelen
Ralf Winkler

Chairman of the Supervisory Board:
Mayor of the City of Cologne
Fritz Schramma

Headquarters and place of jurisdiction:
Cologne
District Court Cologne, HRB 27690

ドイツ・チター音楽連盟は、チターの楽器作りと歴史をテーマとしたワークショップを8月8日(月)に開く。ここではチターそのものだけでなく、いろいろなモデルを用いてその響きの原理にも焦点をあて考察をする。音の響きや音楽の仕組みが数学的な基礎の上に成り立っていることをミュンヘンのチター製作マイスター、クルト・ハートヴィッヒが強い張力で張られた弦を見せながら示す。

出演者:

ウィリ・フーバー、チター

ダニエル・ヘルマン、チター

クルト・ハートヴィッヒ、チター製作、質疑応答プレゼンテーション

永谷 義篤、司会・通訳

スポンサー:

Pyramid Saitenfabrik - Karl Junger GmbH, ブーベンロイト

Franz Schilling Zitherringe, トウットリンゲン

永谷音楽事務所、東京

問い合わせ: マリオン・コンラディ、tel.: 090-3559-3004